

兼 得

VOL.01

R18

BEAR HAND



「今回はもう間違えないわ」

「暴力女！覚悟しなさい…」

「ってナニしているのよ!?!」

「ああ、貴様か」

「ちようど良い、そろそろ退屈になってきたから」



「股下からいいものが生えてきたな」

「うわあ…ちよっと、吸うんじゃないわよ」

「じゅる…ずるるっ」

「うん…このサイズ、
マスターのより大きいね」

「え？」

「ますます楽しみになってきた」

「何？ちよっわあああ」



「アンタ誰のちんちんでもいい訳？
恥を知らないよ！」

「下半身裸で堂々と入ってきた女に
言われたくないな」

「うおおお…」

「ん？早すぎるだろ。
つまらない」

「使えるようになるまで
出させるか」



「体に自分の精液
ぶっかけられて…
ふふっ情けない姿ね…」

「くっ…」

「犯されてるのに
マスターより射精してて
どうする?」

「あんっやん…」

「ああ、精液が勿体ない…
バケツでも持ってこうか」



「はあ…はう！」
「このちんちん…
やはり感触いい…」
「うう…はあ…」
「マスターのより太くて…ワイルドで…
まるで獣の一物のようだ」



「挿される最中に
ちんちん絞られる感覚は…どう？」

「あぁっ…んっ！」

「さすが農家出身者」

「乳搾り体験サービスは
実にいいのだ」

「偉そうな顔で挑発しにきて
結局私の中で射精しまくって
やれやれ」

「くうっ…」

「見てるこっちが
恥ずかしくなったよ」





 **Bear Hand**
ireading62.blogspot.tw

サークル 熊掌社
著者 俺正讀 & 魚生
発行日 2018/08 (C94)
印刷所 株式会社 栄光
連絡先 ireading62@gmail.com

18歳未満の閲覧購入禁止、無断転載禁止